

Title	高知県埋蔵文化財センターにおけるPDFデータの公開 ： DTPにおけるPDFデータの活用
Author(s)	廣田, 佳久
Citation	
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/14190
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

高知県埋蔵文化財センターにおける PDFデータの公開

－DTPにおけるPDFデータの活用－



(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター
廣田 佳久

1. はじめに

(1) なぜ高知県から

(2) 本来の目的

報告書を始めとした印刷物のFull DTP化

(3) 副産物としてのPDFデータ



(4) Web公開サイト

① 高知県埋蔵文化財センターのホームページ

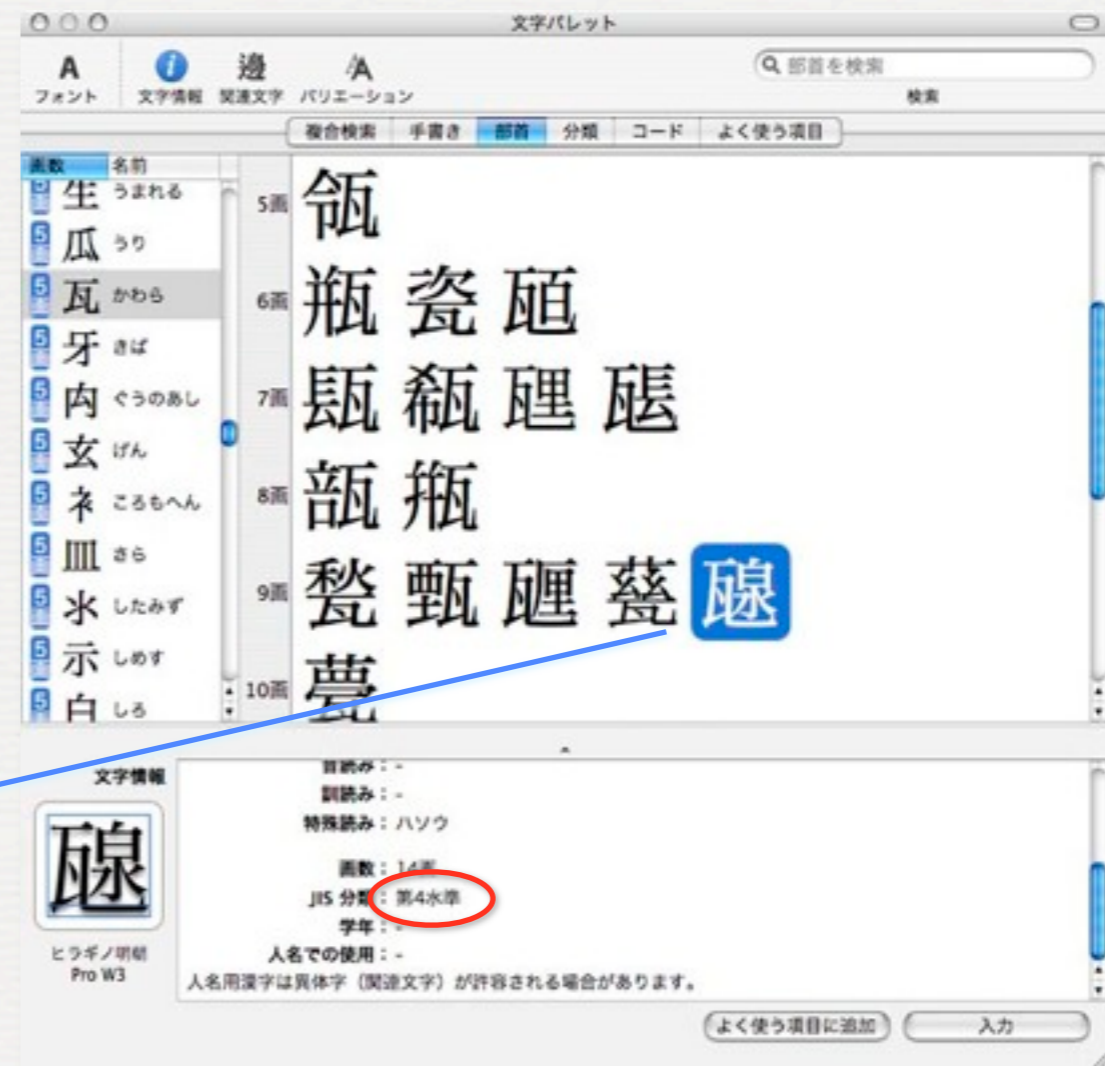
② 埋蔵文化財情報管理システム

印刷物のFull DTP化

- ハード・OS・ソフト進歩
- フォント環境の改善
- デジタルカメラの進歩
- インフラの整備

印刷物のFull DTP化

- ハード・OS・ソフト進歩
- フォント環境の改善
- デジタルカメラの進歩
- インフラの整備



甌

高知県埋蔵文化財センターのホームページ

高知県埋蔵文化財センター

http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~maibun/

Apple 高知県埋蔵文化財センターWeb 埋蔵文化財センターDB OCN Linkclub 検索サイト Wikipedia 使用状況確認 図書検索-図書加等 ソフトウェアダウンロード ハードウェアダウンロード

高知県埋蔵文化財センターWeb

高知県文化財埋蔵文化財センター

Today: 00:00:00
Yesterday: 00:00:00
Recent: 2009.10.24

トップ 埋蔵文化財センター 事業内容 施設案内 広報普及 発掘調査 遺跡トピック 情報管理DB

QuickTimeHD

Topic

- 企画展2-道路開発であられた遺跡展III-開催中
- 発掘調査状況を掲載しました。
- 後期出前考古学教室希望校募集中!
- 高知県埋蔵文化財センターのリーフレットを掲載しました。

※更新日: 平成21年10月24日

道路開発であられた遺跡展III

一あけぼの道路建設に伴う発掘調査成果から一

平成21年10月19日(土) - 11月8日(日)

講座・各種教室のご案内

- 古代ものづくり体験教室の申し込み受付中。
- 平成21年度(2009)年間行事カレンダーがダウンロードできます。なお、追加した行事もあります。(一括: 19.2MB)

PDF Data Download

Information... 12月6日(土)に第4回発掘調査報告会「上ノ村遺跡」を開催します。

平成21年度後期出前考古学教室希望校募集中
「掘りゆうぜよ高知2009 遺跡の館夏休み企画」終了しました。参加者総数870人(大人: 366人, 小人: 504)。

遺跡情報管理 報告書PDF 現地説明会案内 ビデオライブラリ公開中
団体見学申込書1(施設) 団体見学申込書2(現場) 物品借用 物品(借有物)借受申請書

全埋蔵文化財センターのURLはこちら 財団法人高知県埋蔵文化財センターのURLはこちら

※ホームページ閲覧には、Flash Player 8以上、QuickTime7以降が必要です。Webの動作はSafari4.0.3、Camino1.6.1、Mozilla Firefox3.0、Opera9.20、Shira.2.2で確認済みです。

(財)高知県文化財埋蔵文化財センター
〒783-0006 高知県高岡市穂波南1437-1
TEL:088-864-0671 FAX:088-864-1423
mail address : maibun@kochi-bunkazaidan.or.jp

高知県埋蔵文化財センターのホームページ

高知県埋蔵文化財センター

http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~maibun/

高知県埋蔵文化財センター

Today: 12/6 12:00
Yesterday: 12/5 12:00

トップ 埋蔵文化財センター 事業内容 施設案内 広報普及 発掘調査 遺跡トピック 情報管理DB

Topic

- 企画展2-道路開発であられた遺跡展Ⅲ-開催中
- 発掘調査状況を掲載しました。
- 後期出前考古学教室希望校募集中!
- 高知県埋蔵文化財センターのリーフレットを掲載しました。

※更新日: 平成21年10月24日

Information... 12月6日(土)に第4回発掘調査報告会「上ノ村遺跡」を開催します。

平成21年度後期出前考古学教室希望校募集中
「掘りゆうぜよ高知2009 遺跡の館夏休み企画」終了しました。参加者総数870人(大人:366人、小人:504)。

遺跡情報管理 報告書PDF 現地説明会案内 ビデオライブラリ公開中
団体見学申込書1(施設) 団体見学申込書2(現場) 物品借用 物品(借有物)借受申請書

全埋蔵文化財センターのURLはこちら 財団法人高知埋蔵文化財センターのURLはこちら

※ホームページ閲覧には、Flash Player 8以上、QuickTime7以降が必要です。Webの動作はSafari4.0.3、Camino1.6.1、Mozilla Firefox3.0、Opera9.20、Shira.2.2で確認済みです。

(財)高知県文化財埋蔵文化財センター
〒783-0006 高知県南国市穂波南1437-1
TEL:088-864-0671 FAX:088-864-1423
mail address :maibun@kochi-bunkazaidan.or.jp



文蔵くん



まいちゃん

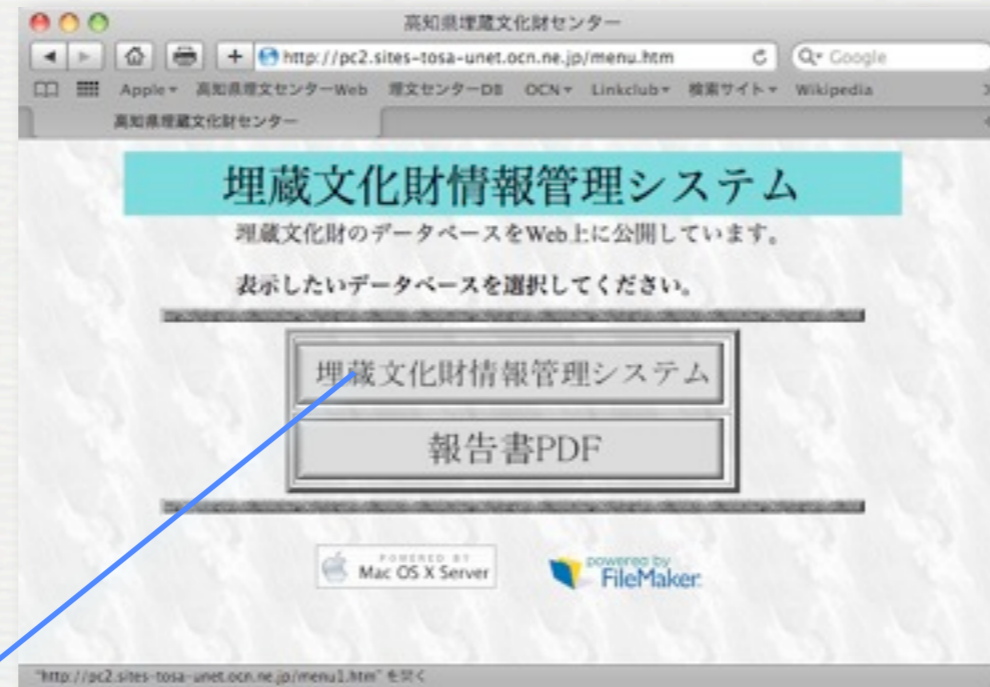
埋蔵文化財情報管理システム



埋蔵文化財情報管理システム

埋蔵文化財情報管理サイト

- 遺跡情報管理
- 収蔵図書情報管理
- 県内発掘調査情報管理



埋蔵文化財情報管理システム

埋蔵文化財情報管理サイト

- 遺跡情報管理
- 収蔵図書情報管理
- 県内発掘調査情報管理

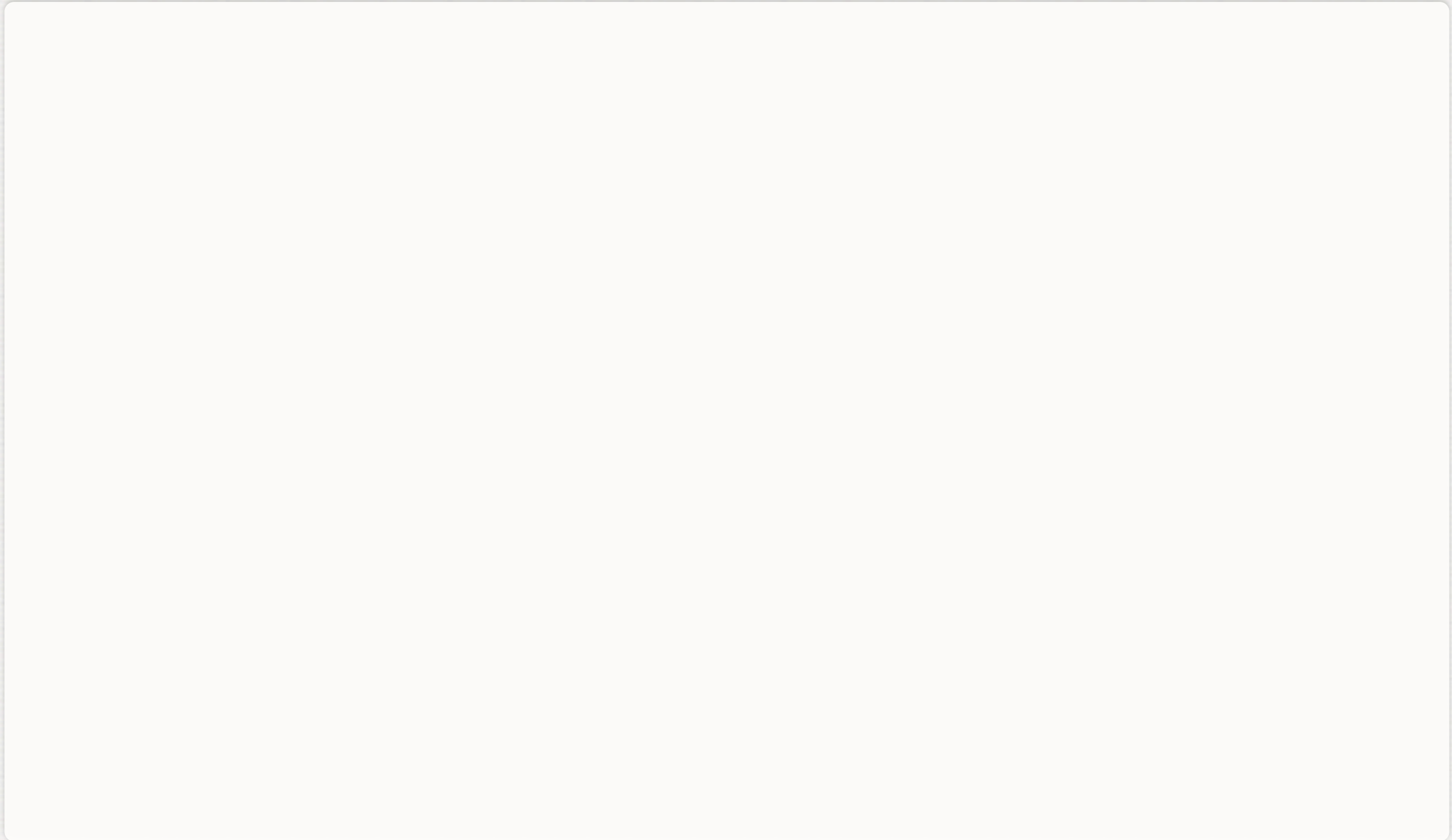


報告書PDFサイト

- 埋蔵文化財発掘調査報告書
- 埋蔵文化財センター年報
- その他の報告書等印刷物
- PDFデータの作成仕様書



2. コンピュータの導入からDTPへの取り組み



2. コンピュータの導入からDTPへの取り組み

(1) 写植印刷からDTPへ

1993年(平成5年) Macintosh, PSプリンタ・QuarkXPressの導入

2. コンピュータの導入からDTPへの取り組み

(1) 写植印刷からDTPへ

1993年(平成5年) Macintosh, PSプリンタ・QuarkXPressの導入



2. コンピュータの導入からDTPへの取り組み

(1) 写植印刷からDTPへ

1993年(平成5年) Macintosh, PSプリンタ・QuarkXPressの導入

(2) 作業の効率化と高い精度



2. コンピュータの導入からDTPへの取り組み

(1) 写植印刷からDTPへ

1993年(平成5年) Macintosh, PSプリンタ・QuarkXPressの導入

(2) 作業の効率化と高い精度

(3) 問題点として

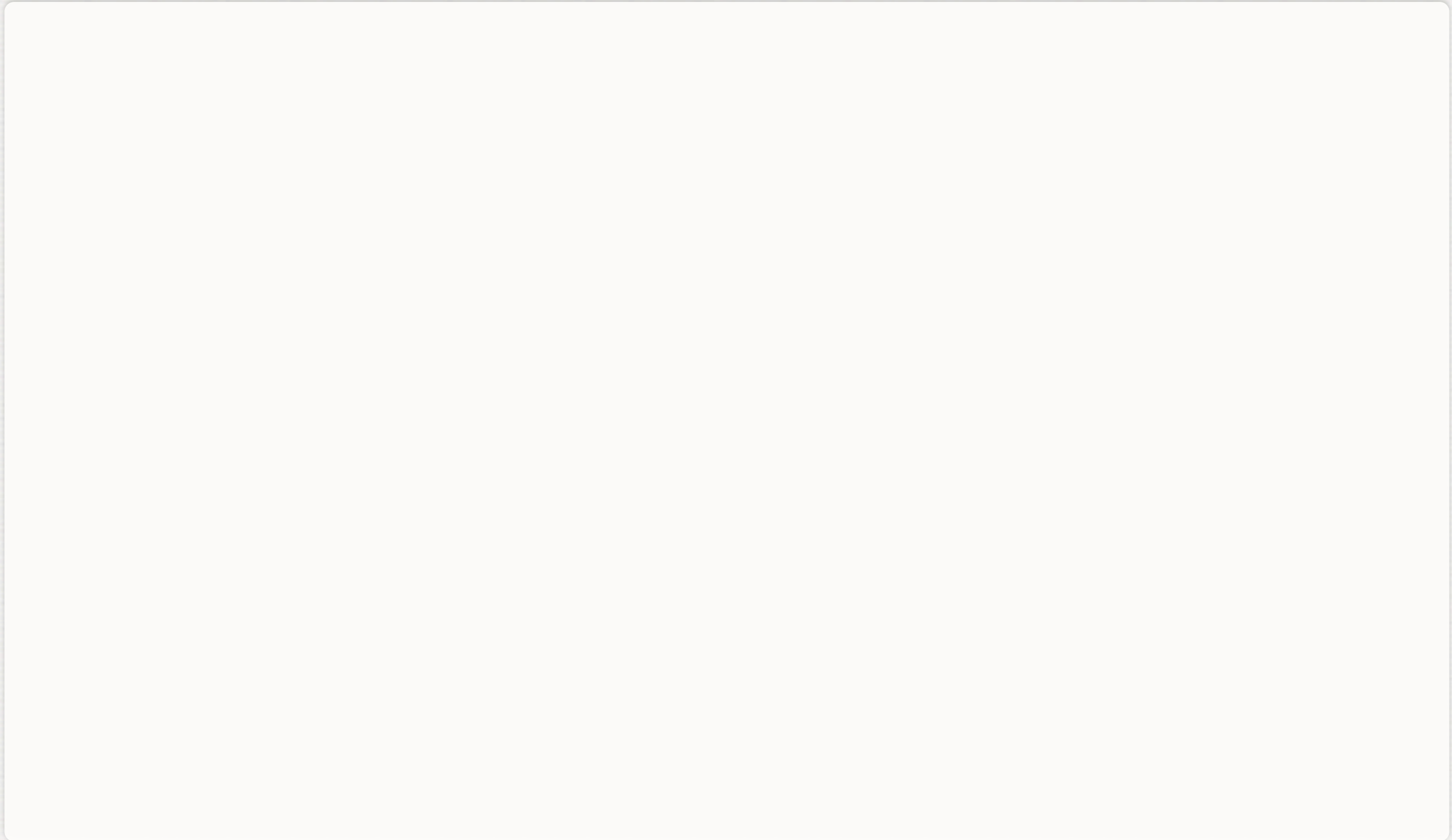
① フォント環境

プリンタフォントと外字

② インフラの未整備



3. フォント環境の改善とインフラの整備



3. フォント環境の改善とインフラの整備

(1) OCF→CID→New-CIDからOTFへ (MacOSXがOTFを搭載)

プリンタフォントを必要としなくなった。

3. フォント環境の改善とインフラの整備

(1) OCF→CID→New-CIDからOTFへ (MacOSXがOTFを搭載)

プリンタフォントを必要としなくなった。

(2) 外字問題の解消

Adobe-Japan 1-5 準拠 (20,317字)

簡単に外字を作成・登録可能

3. フォント環境の改善とインフラの整備

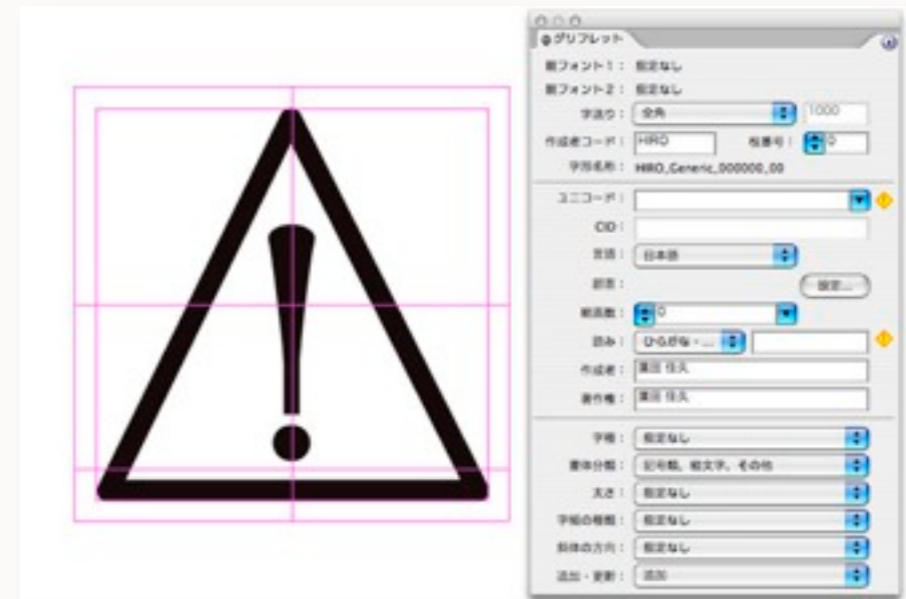
(1) OCF→CID→New-CIDからOTFへ (MacOSXがOTFを搭載)

プリンタフォントを必要としなくなった。

(2) 外字問題の解消

Adobe-Japan 1-5 準拠 (20,317字)

簡単に外字を作成・登録可能



Illustratorのグリフレットで作成

3. フォント環境の改善とインフラの整備

(1) OCF→CID→New-CIDからOTFへ (MacOSXがOTFを搭載)

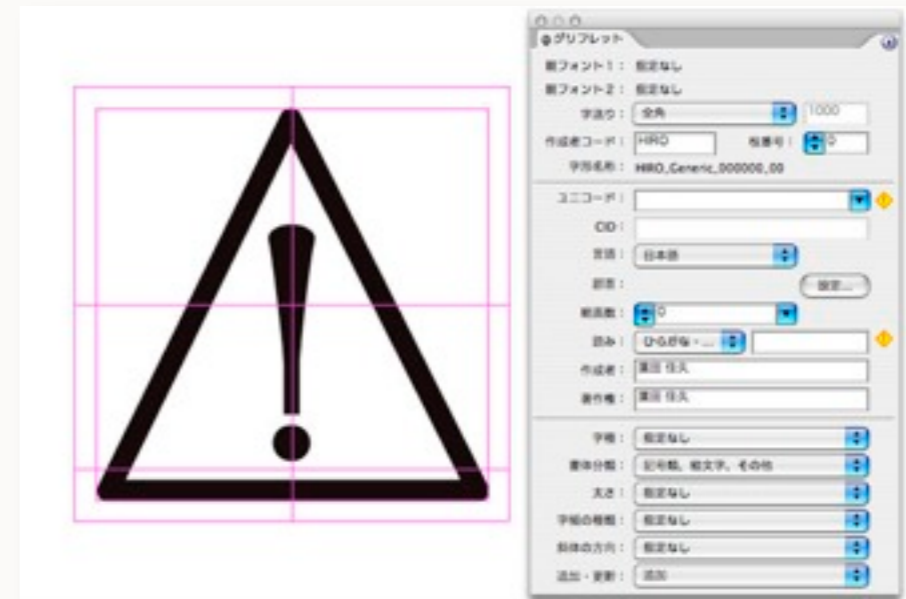
プリンタフォントを必要としなくなった。

(2) 外字問題の解消

Adobe-Japan 1-5 準拠 (20,317字)

簡単に外字を作成・登録可能

(3) PDFへの埋め込みが容易に



Illustratorのグリフレットで作成

3. フォント環境の改善とインフラの整備

(1) OCF→CID→New-CIDからOTFへ (MacOSXがOTFを搭載)

プリンタフォントを必要としなくなった。

(2) 外字問題の解消

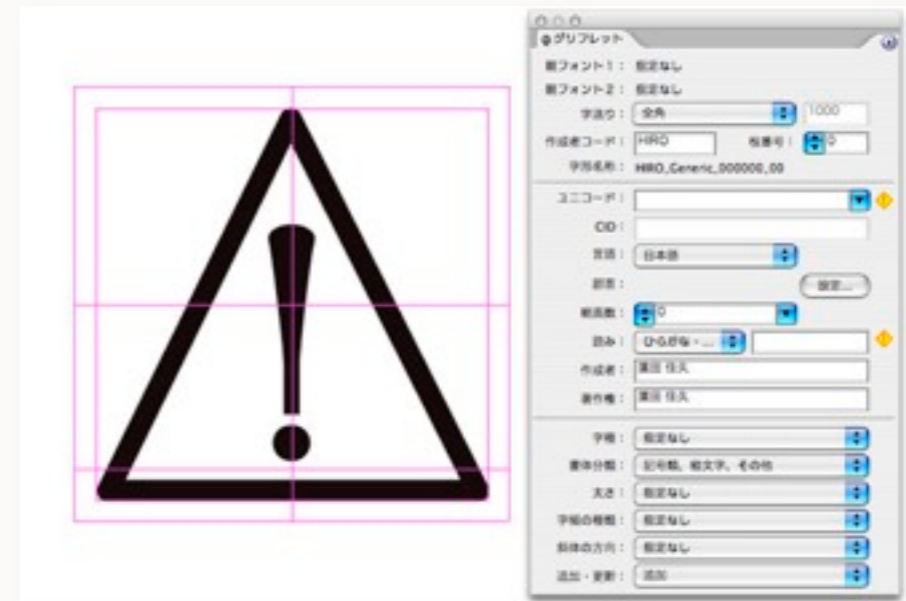
Adobe-Japan 1-5 準拠 (20,317字)

簡単に外字を作成・登録可能

(3) PDFへの埋め込みが容易に

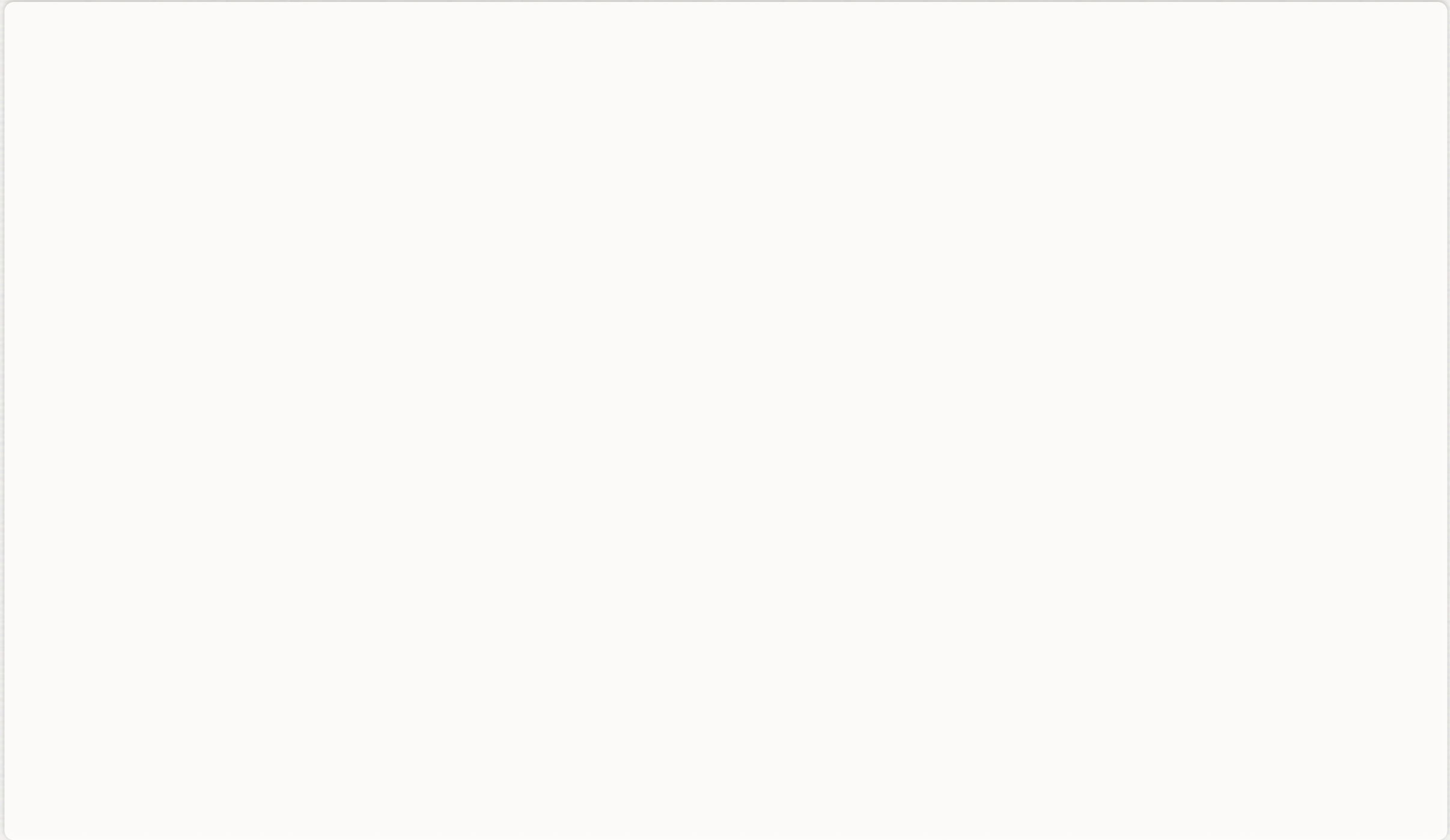
(4) インフラの整備と36回以上の研修

整理作業員2名に1台



Illustratorのグリフレットで作成

4. 報告書のPDF化



4. 報告書のPDF化

(1) Full DTPからの書き出し

4. 報告書のPDF化

(1) Full DTPからの書き出し

① デジタルトレース



4. 報告書のPDF化

(1) Full DTPからの書き出し

- ① デジタルトレース
- ② デジタル写真



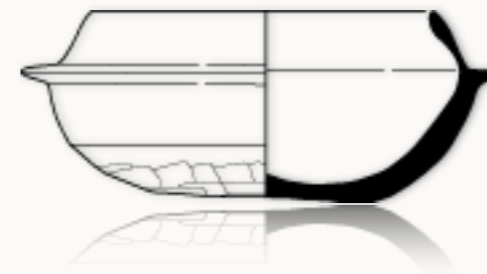
4. 報告書のPDF化

(1) Full DTPからの書き出し

① デジタルトレース

② デジタル写真

③ InDesignでの編集そして書き出し



4. 報告書のPDF化

(1) Full DTPからの書き出し

① デジタルトレース

② デジタル写真

③ InDesignでの編集そして書き出し



(2) デジタル化以前の報告書のPDF化

① データの種類に応じたスキヤニング

② OCRでのテキストの読み込みと校正

③ InDesignでの編集そして書き出し



PDF書き出し時の解像度

PDF書き出し時の解像度

● Full DTPデータの書き出し

データ種類	再版可能なPDF	Web公開用PDF
文字	サブセットで埋め込み	サブセットで埋め込み
線画	圧縮なし	300dpi
白黒写真	圧縮なし	150ppi
カラー写真	圧縮なし	150ppi

PDF書き出し時の解像度

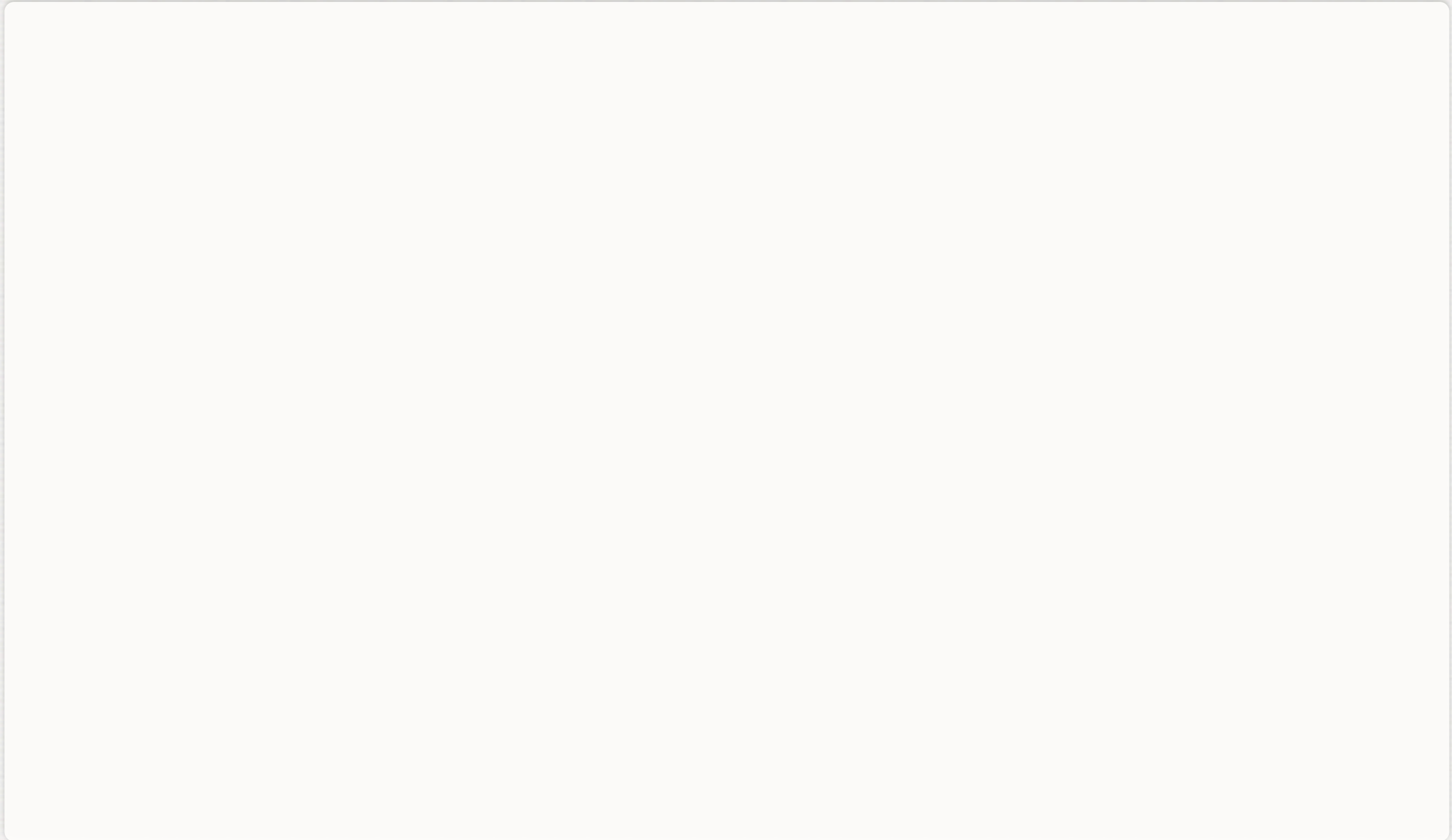
● Full DTPデータの書き出し

データ種類	再版可能なPDF	Web公開用PDF
文字	サブセットで埋め込み	サブセットで埋め込み
線画	圧縮なし	300dpi
白黒写真	圧縮なし	150ppi
カラー写真	圧縮なし	150ppi

● DTP以前のデータの書き出し

データ種類	再版可能なPDF	Web公開用PDF
背景の文字	サブセットで埋め込み	サブセットで埋め込み
文字・線画	600dpi	150dpi
白黒写真	350ppi	150ppi
カラー写真	400ppi	150ppi

5. 埋蔵文化財情報管理システムの構築



5. 埋蔵文化財情報管理システムの構築

(1) 遺跡台帳のデータベース化(遺跡情報管理)

5. 埋蔵文化財情報管理システムの構築

- (1) 遺跡台帳のデータベース化(遺跡情報管理)
- (2) 収蔵図書データベース化(収蔵図書情報管理)

5. 埋蔵文化財情報管理システムの構築

- (1) 遺跡台帳のデータベース化(遺跡情報管理)
- (2) 収蔵図書データベース化(収蔵図書情報管理)
- (3) 県内の報告書の「報告書抄録」の作成とデータベース化
(県内発掘調査情報管理)

5. 埋蔵文化財情報管理システムの構築

- (1) 遺跡台帳のデータベース化(遺跡情報管理)
- (2) 収蔵図書データベース化(収蔵図書情報管理)
- (3) 県内の報告書の「報告書抄録」の作成とデータベース化
(県内発掘調査情報管理)
- (4) 平成10年度郵政省からの寄付金でサーバを導入

5. 埋蔵文化財情報管理システムの構築

- (1) 遺跡台帳のデータベース化(遺跡情報管理)
- (2) 収蔵図書データベース化(収蔵図書情報管理)
- (3) 県内の報告書の「報告書抄録」の作成とデータベース化
(県内発掘調査情報管理)
- (4) 平成10年度郵政省からの寄付金でサーバを導入
- (5) 問題点
 - ① インターネット回線の速度
 - ② サーバがUNIX未対応

情報管理システムの記者発表

資料数万点データベース化

県埋文 来春 一般に情報提供

ソコンでもデータを見られるようにしたいという。同センターは財団法人県文化財団に属し、県内に二千四百か所ある遺跡を調べ台帳を作っている。地図と写真だけで一万点以上に達し、調査報告書や発掘された埋蔵物の記録など保管資料は増え続ける一方。三年前から暫定的にデータを光ディスクに移す作業を進めていた。

今年度、郵政省からお年玉付き年賀はがき・切手の寄付金から六百八十万円の配分が決まったため、総額八百五十万円をかけて本格的なデータベースを構築することになった。土佐市、中村市にある同センター事務所からの検索のほか、一般向けにもデータの提供を検討している。

県内の遺跡の発掘・調査を手がける「県埋蔵文化財センター」（南国市篠原）が、数万点にのぼる膨大な研究資料や写真、地図などを百枚のコンパクトディスクに収め、目的の情報を簡単に引き出せるシステム作りに取り組んでいる。来年二月までに整備し、電話回線を通じて個人や学校のパ

データはコンパクトディスクに収め、リストを見て必要な資料を素早く探せる。写真の記録は高い解像度が求められるため、より多くの情報を入れられるデジタルビデオディスク（DVD）の導入も考えている。同センターの広田佳久・調査第四班長は「掘るばかりでなく調査結果を記録・整理するのにもわれわれの大

事な仕事。多くの人が研究成果を活用できるシステムを作りたい」と話している。

情報管理システムの記者発表

資料数万点データベース化

県埋文 来春 一般に情報提供

ソコンでもデータを見られるようにしたいという。同センターは財団法人県文化財団に属し、県内に二千四百か所ある遺跡を調べ台帳を作っている。地図と写真だけで一万点以上に達し、調査報告書や発掘された埋蔵物の記録など保管資料は増え続ける一方。三年前から暫定的にデータを光ディスクに移す作業を進めていた。

今年度、郵政省からお年玉付き年賀はがき・切手の寄付金から六百八十万円の配分が決まったため、総額八百五十万円をかけて本格的なデータベースを構築することになった。土佐市、中村市にある同センター事務所からの検索のほか、一般向けにもデータの提供を検討している。

県内の遺跡の発掘・調査を手がける「県埋蔵文化財センター」（南国市篠原）が、数万点にのぼる膨大な研究資料や写真、地図などを百枚のコンパクトディスクに収め、目的の情報を簡単に引き出せるシステム作りに取り組んでいる。来年二月までに整備し、電話回線を通じて個人や学校のパ

データはコンパクトディスクに収め、リストを見て必要な資料を素早く探せる。写真の記録は高い解像度が求められるため、より多くの情報を入れられるデジタルビデオディスク（DVD）の導入も考えている。同センターの広田佳久・調査第四班長は「掘るばかりでなく調査結果を記録・整理するのにもわれわれの大

事な仕事。多くの人が研究成果を活用できるシステムを作りたい」と話している。

1998年（平成10年）5月13日読売新聞

6. 公開サーバの導入とPDFデータのWeb公開

- (1) 大規模発掘調査に伴って2004年公開サーバの導入
- (2) サーバのUNIX化
- (3) 報告書PDFの公開
 - ① 埋蔵文化財発掘調査報告書
 - ② 高知県埋蔵文化財センター年報
 - ③ その他の報告書等印刷物
 - ④ PDFデータの作成仕様書
- (4) 埋蔵文化財情報管理システムの移植
遺跡情報管理システムからのアクセス

埋蔵文化財発掘調査報告書

埋蔵文化財発掘調査報告書

http://pc2.sites-tosa-u-net.ocn.ne.jp/pdf_sites/report.htm

高知県埋蔵文化財センター

PDFデータの提供について | 埋蔵文化財発掘調査報告書 | 埋蔵文化財センター年報 | その他の報告書等印刷物 | PDFデータの作成・出版

HOME | 埋蔵文化財発掘調査システム | 発掘調査管理 | 収蔵品管理 | 発掘調査報告書管理 | 埋蔵文化財センター

高知県埋蔵文化財センター発掘調査報告書一覧

番号	書名	シリーズ番号	発行年月日
1	具河中山遺跡群—本文編第1分冊	1	1992.3.31
2	具河中山遺跡群—図録編第2分冊	1	1992.3.31
3	萩史跡 長持遺跡発掘	2	1992.3.31
4	堀城跡	3	1992.3.31
5	十方遺跡群	4	1992.3.31
6	チシ古城跡	5	1992.3.31
7	同登城跡群	6	1992.3.31
8	ひびのきヤウジ遺跡群	7	1992.3.31
99	（省略）	88	2004.2.29
100	長川町城ノ台城跡	88	2004.2.29
101	宮田遺跡	89	2004.3.19
102	不取遺跡	90	2004.3.26
103	長巻遺跡Ⅳ	91	2004.3.31
104	林田遺跡Ⅲ	92	2005.2.28
105	野田遺跡Ⅱ・野田園寺	93	2005.3.18
106	板本遺跡	94	2005.3.31
107	坪ノ内遺跡	95	2006.3.31
108	文跡 高知城跡	96	2006.3.22
109	比良山遺跡Ⅱ—平成6・7年度の発掘調査報告書—	97	2007.2.28
110	加茂ハイタノクボ遺跡群	98	2007.3.16
111	ミトロ遺跡	99	2007.12.19
112	倉良野遺跡	100	2007.12.19
113	北ノ丸遺跡	101	2008.3.10
114	西野々遺跡Ⅰ	102	2008.3.14
115	板本遺跡	103	2008.3.20
116	口根々谷遺跡	104	2008.3.19
117	坪ノ内遺跡	105	2008.3.16
118	西山城跡	106	2008.3.25

高知県埋蔵文化財センター年報

埋蔵文化財センター年報

http://pc2.sites-tosa-unet.ocn.ne.jp/pdf_sites/annual.htm

PDFデータの提供について | 埋蔵文化財発掘調査報告書 | 埋蔵文化財センター年報 | その他の報告書等印刷物 | PDFデータの作成仕様書

HOME | 埋蔵文化財情報管理システム | 遺跡情報管理 | 収蔵図書情報管理 | 県内発掘調査情報管理 | 情報管理DB | Since November 26, 2004

高知県埋蔵文化財センター年報一覧

書名	シリーズ番号	発行年月日
高知県埋蔵文化財センター年報 1 - 平成3年度 (1992) - B5版	1	1992.9.30
高知県埋蔵文化財センター年報 2 - 平成4年度 (1993) - B5版	2	1993.3.30
高知県埋蔵文化財センター年報 3 - 平成5年度 (1994) - A4版	3	1994.11.30
高知県埋蔵文化財センター年報 4 - 平成6年度 (1995) - A4版	4	1995.7.30
高知県埋蔵文化財センター年報 5 - 平成7年度 (1996) - A4版	5	1996.12.30
高知県埋蔵文化財センター年報 6 - 平成8年度 (1997) - A4版	6	1997.9.30
高知県埋蔵文化財センター年報 7 - 平成9年度 (1998) - A4版	7	1998.7.30
高知県埋蔵文化財センター年報 8 - 平成10年度 (1999) - A4版	8	1999.9.30
高知県埋蔵文化財センター年報 9 - 平成11年度 (2000) - A4版	9	2000.12.30
高知県埋蔵文化財センター年報 10 - 平成12年度 (2001) - A4版	10	2001.6.30
高知県埋蔵文化財センター年報 11 - 平成13年度 (2002) - A4版	11	2002.5.30
高知県埋蔵文化財センター年報 12 - 平成14年度 (2003) - A4版	12	2003.6.30
高知県埋蔵文化財センター年報 13 - 平成15年度 (2003) - A4版	13	2004.9.27
高知県埋蔵文化財センター年報 14 - 平成16年度 (2004) - A4版	14	2006.3.31
高知県埋蔵文化財センター年報 15 - 平成17年度 (2005) - A4版	15	2006.8.21
高知県埋蔵文化財センター年報 16 - 平成18年度 (2006) - A4版	16	2007.9.28
高知県埋蔵文化財センター年報 17 - 平成19年度 (2007) - A4版	17	2008.10.22
高知県埋蔵文化財センター年報 18 - 平成20年度 (2008) - A4版	18	2009.7.31

Copyright © Toshi Prefecture Culture Foundation. All rights reserved.

http://pc2.sites-tosa-unet.ocn.ne.jp/pdf_sites/publication/contents/annual011.htm を開く

その他の報告書等印刷物

その他の報告書等印刷物

高知県文化財センター
埋蔵文化財センター

PDFデータの提供について | 埋蔵文化財発掘調査報告書 | 埋蔵文化財センター年報 | その他の報告書等印刷物 | PDFデータの作成仕様書

HOME | 埋蔵文化財情報管理システム | 遺跡情報管理 | 収蔵図書情報管理 | 県内発掘調査情報管理 | 情報管理DB | Since December 26, 2004

その他の刊行物 (紀要・現地説明会資料・遺跡関連報告書) 一覧

書名	発行年月日
京南遺跡発掘調査報告書	1991.3.30
東谷遺跡I	1991.3.30
大谷古墳	1991.3.30
研究紀要	1994.3.30
四国横断自動車道(南国～伊野)建設に伴う平成7年度 奥谷南遺跡発掘調査概報	1996.3.30
埋蔵文化財の発掘調査及び整理作業に関する基本マニュアル 97	1997.12.30

記者発表および現地説明会資料

発表・開催日	
平成16年度 埋蔵文化財情報管理システムのWebにかかる情報管理DB・報告書PDFについて 記者発表資料	2005.1.17
平成16年度 高知南国道路外1件埋蔵文化財発掘調査 西野々遺跡 記者発表および現地説明会資料	2005.1.20・22
平成16年度 高知城石垣整備事業に伴う発掘・確認調査 高知城三ノ丸 記者発表および現地説明会資料	2005.2.24・27
平成16年度 四国横断自動車道(中土佐窪川間)建設に伴う発掘調査 西山城跡 記者発表および現地説明会資料	2005.3.4・6
平成17年度 中村宿毛道路外1件発掘調査 坂本遺跡 第1回現地説明会資料	2005.8.21
平成17年度 高知南国道路外1件埋蔵文化財発掘調査西野々遺跡 記者発表および現地説明会資料	2005.11.23

遺跡と関連報告書

土佐市バイパス埋蔵文化財発掘調査報告書関連
土佐国領地発掘調査報告書
具河中山遺跡群
十万遺跡

その他の発掘調査報告書等の印刷物

記者発表および現地説明会資料

複数の報告書が刊行されている遺跡の概要

遺跡と関連報告書

土佐国衙跡

http://pc2.sites-tosa-unet.ocn.ne.jp/pdf_sites/publication/contents/sites

PDFデータの提供について | 歴史文化財保護調査報告書 | 歴史文化財センター年報 | その他の報告書等印刷物 | PDFデータの作成仕様書

土佐国衙跡

高知県教育委員会が調査主体となり昭和54年度から平成3年度（昭和61年度は高知市教育委員会が調査主体）まで国庫補助事業として土佐国衙跡の発掘調査を実施しました。これまでの面積は約7,750平方メートルです。昭和52年度から開始した市道改良工事と排水路改良工事に伴う緊急発掘調査の分を合わせると約8,000平方メートルで、土佐国衙城が方形であったと仮定した場合、その約4%を調査したことになります。ただし、その中央部である「金屋ヤシキ」（西ノ下地区の南半分）と本木地区の東西約80メートル、南北約20メートルの範囲はビニールハウスが建ち、全く手付かずの状態で、調査ではこの部分に近づくとも調査範囲の遺構が目立ち、豊れるとその数は増加する傾向にあります。

これらの調査によって確認された遺構・遺物は、竪穴住居30軒、竪立柱建物跡75棟、土坑（土坑墓も含む）124基、遺跡64基、竪溝64基、性格不明遺構17基、ピットなどでした。国衙存続期のみでなく、古くは弥生時代後期後半、古墳時代後期、そして鎌倉期のももあり、国衙成立以前と国衙廃絶後の遺構・遺物も検出されています。国衙成立以前で注目されるのは、4世紀後半から7世紀にかけての集落です。低下でも比較的まとまった集落で、中位下段丘面を中心に分布し、自然堤防上でも標高の高い部分に所在しています。この頃の集落の存在は、国衙成立の基盤となったものと考えられます。中位下段丘北東部に位置する白塚跡の建立とみられる比叡寺の存在も注目されます。なお、弥生時代の遺構も古墳時代の集落とはほぼ同じ面に所在し、国衙関連の遺構は定地的にも通るとみられる「タイリ」の地名のある中位下段丘面ではほとんど確認されておらず、一般の建物跡が目立ち、自然堤防の中央部や北端の部分でまとまって検出されています。一方、鎌倉期の遺構は自然堤防の西部から南西部を中心に確認されており、それぞれの交通を見ることができます。また、この時期には集落の拡大がみられます。なお、竪立建物跡は全く確認されておらず、瓦の出土も数点でそれも比叡寺のものともみられます。

詳細は下記の関連報告書をご覧ください。

発掘報告書	発行機関	発行年月日
「土佐国衙跡発掘調査報告書第1集」- 西ノ下・クダ・西ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1980.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第2集」- 西ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1983.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第3集」- 中ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1982.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第4集」- 中ノ下・北ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1983.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第5集」- 中ノ下・クダ地区の調査-	高知県教育委員会	1984.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第6集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1984.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第7集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1985.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第8集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1985.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第9集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1986.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第10集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1987.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第11集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1988.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第12集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1989.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第13集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1990.3

「土佐国衙跡発掘調査報告書第14集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1991.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第15集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1992.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第16集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1993.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第17集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1994.3
「土佐国衙跡発掘調査報告書第18集」- 中ノ下・東ノ下地区の調査-	高知県教育委員会	1995.3

遺跡情報管理システムからのアクセス1



ページにアクセスして下さる皆さまへ
当センターのデータベースの検索結果は、その検索条件に基づき自動的に検索結果が表示されます。
また、検索結果の表示方法や表示範囲などについては、検索結果の表示方法に関するページをご覧ください。
検索結果の表示方法に関するページは、検索結果の表示方法に関するページをご覧ください。

遺跡情報管理システムからのアクセス1

高知県埋蔵文化財センター情報管理データベース

http://pc2.sites-tosa-u-net.ocn.ne.jp/menu1.htm

埋蔵文化財情報管理システム

埋蔵文化財のデータベースをWeb上に公開しています。
表示したいデータベースを選択してください。

遺跡情報管理

収蔵図書情報管理

県内発掘調査情報管理

遺跡情報管理データベースで検索した遺跡の内、埋蔵文化財センターが発掘調査を実施し、報告書が刊行されたものについては遺跡名をクリックすることで報告書関連ページ（報告書PDFデータベース）にジャンプすることができます。
また、埋蔵文化財センター以外の機関が調査主体となり実施した発掘調査の報告書についてもPDFデータが作成されているものについては同様に報告書PDFデータベースにジャンプすることができます。

遺跡情報管理 JPS - 検索

http://pc2.sites-tosa-u-net.ocn.ne.jp/html/ncu/fmPro?db=X&E2X90ND5X&FNEK95XF1X&A1: Google

遺跡情報管理

検索

市町村名:	種別: <input type="text" value="- 未選択 -"/>	遺跡番号:		
ふりがな:		目番号1:	目番号2:	
名称: <input type="text" value="土佐宮古跡"/>		時代:		
所在地:		指定年月日:		
土地所有者:	現状:	地図:	分類: <input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3	
立地:		出土品の概要:		
範囲:		所蔵・保管場所:		
形態:				
時代:				
遺構:				
特徴:				
その他:				
調査: <input type="radio"/> 発掘 <input type="radio"/> 測量 <input type="radio"/> 未調査	調査員:	発掘調査年月日:		
文献:				
分布調査年月日:	分布調査調査員:	備考:		

検索 全レコード表示 やり直す

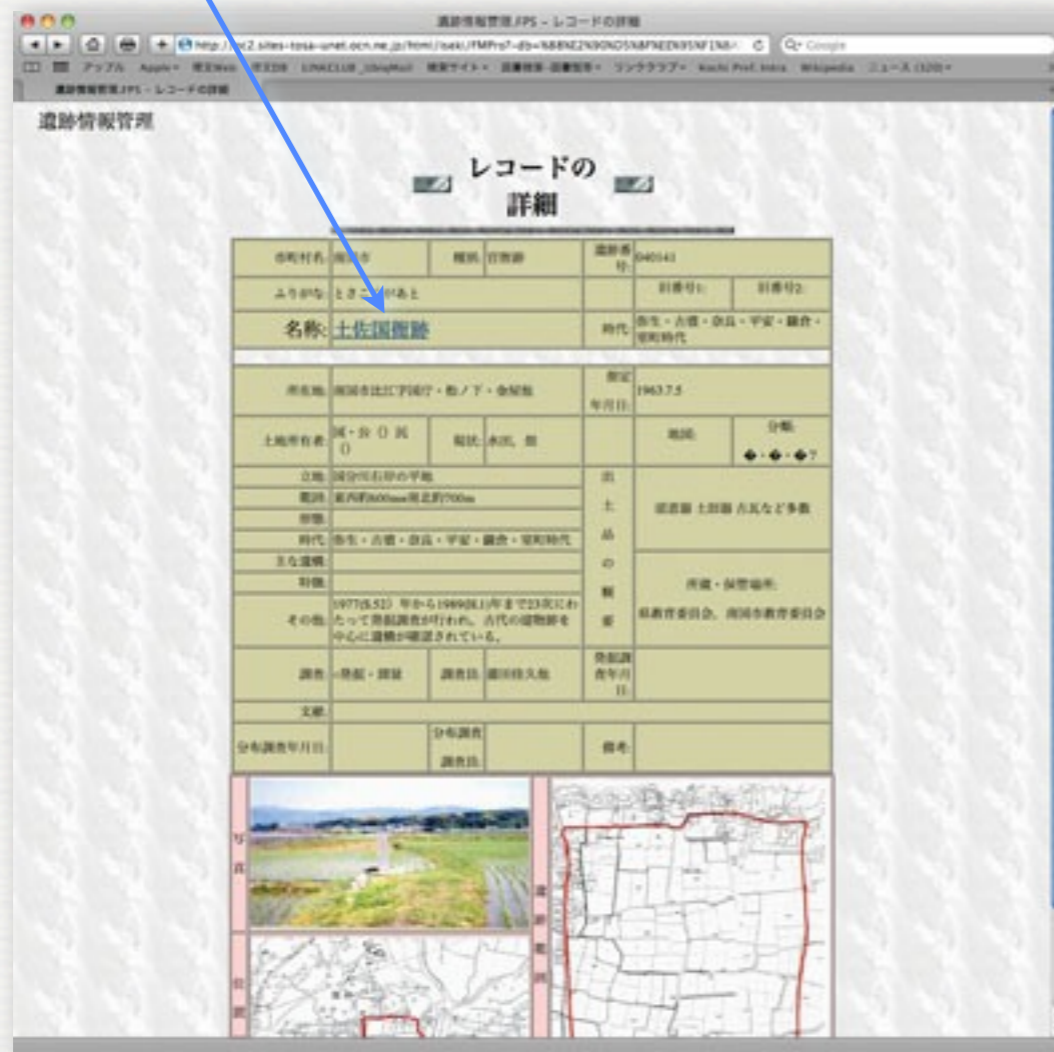
◎フィールド間の全ての言葉が一致する (AND) ソート: 順:

○フィールド間のいずれかの言葉が一致する (OR) 表示: 一度に表示するレコード数

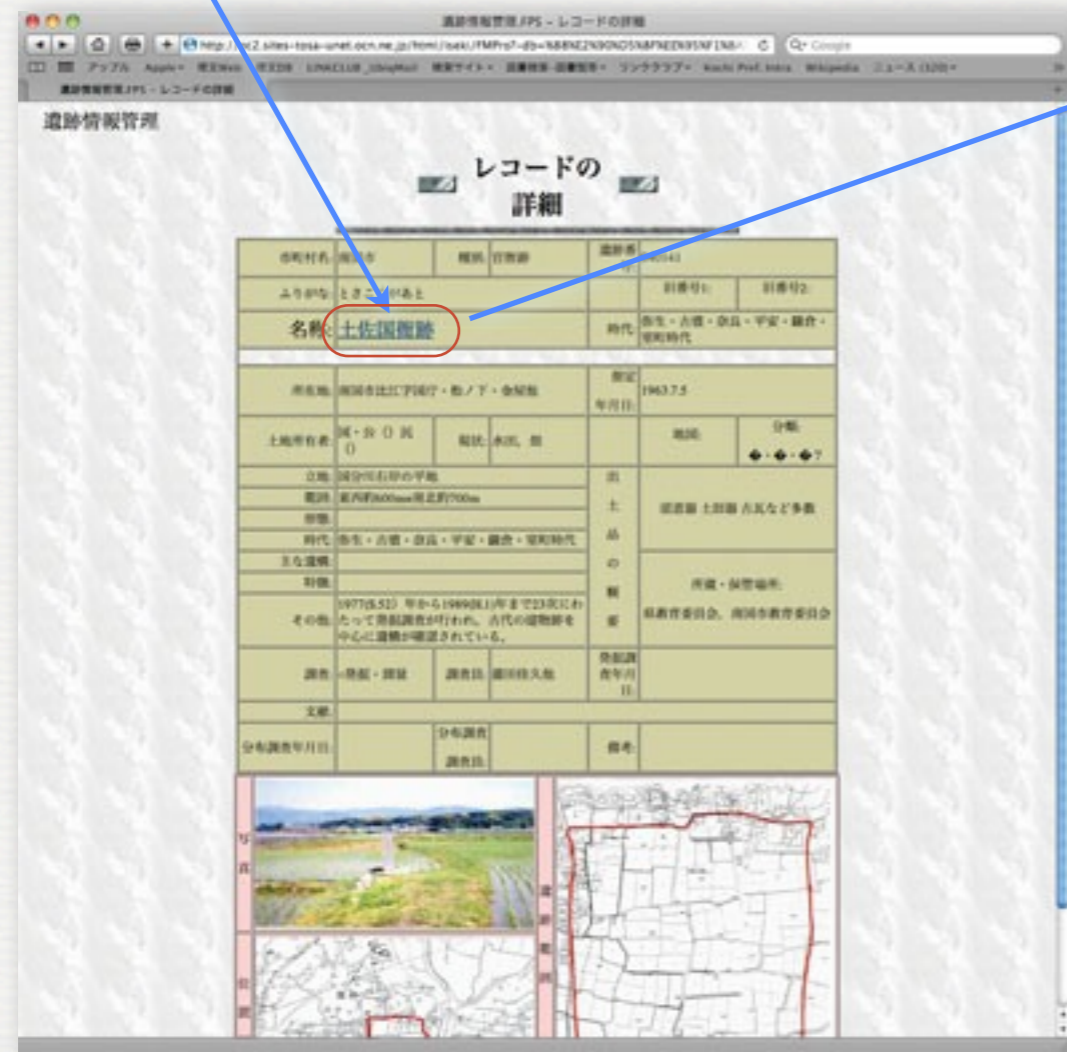
遺跡情報管理システムからのアクセス



遺跡情報管理システムからのアクセス



遺跡情報管理システムからのアクセス



7. 高知県埋蔵文化財センターのPDFデータ

利用者の便を考慮したPDFデータを掲載

- (1) データサイズは約10MB以下に
- (2) 章を基準に分割し、必要な箇所のみダウンロード可能に
- (3) 「しおり」も細かく設定
章・節・項・図版の写真など
- (4) テキスト背景に埋め込み、忠実に検索可能
(DTP以前のデータPDFデータについて)

発掘調査報告書のダウンロードページ

発掘調査報告書

高知市埋蔵文化財センター発掘調査報告書一覧

番号	書名	シリーズ番号	発行年月日
1	高知中心遺跡群-本丸跡(1)分冊	1	1992.3.31
2	高知中心遺跡群-同録編(第2)分冊	1	1992.3.31
3	船立跡 西の横溝跡	2	1992.3.31
4	船尾跡	3	1992.3.31
5	十三遺跡址	4	1992.3.31
6	アノ古堀跡	5	1992.3.31
7	同色堀跡	6	1992.3.31
98	文部-高知城跡	98	2006.3.22
99	比江庵寺跡III-平成6・7年度の発掘調査報告書	99	2007.2.27
100	加茂ハイテクノス遺跡址	99	2007.3.16
101	ミトリ遺跡	99	2007.12.19
102	合志野遺跡	100	2007.12.19
103	北ノ丸遺跡	101	2008.3.20
104	西野ノ遺跡	102	2008.3.14
105	坂本遺跡	103	2008.3.20
106	口籠+新遺跡	104	2008.3.19
107	アノ六遺跡	105	2008.3.16
108	西山遺跡	106	2008.3.25

report_097

http://pc2.stes-tosa-u-net.och.ne.jp/pdf_sites/publication/contents/report_097.htm

高知市埋蔵文化財センター発掘調査報告書

比江庵寺跡III
平成6・7年度の発掘調査報告書

一括ダウンロード: 13.7MB (PDF)
PDF一括ダウンロード Download

分冊ダウンロード

1. 遺跡へ関する: 2.9MB (PDF)
PDF全冊ダウンロード Download

2. 3段階-遺跡: 4.2MB (PDF)
PDF全冊ダウンロード Download

3. 3段階-遺物へ関する: 4.2MB (PDF)
PDF全冊ダウンロード Download

本文目次

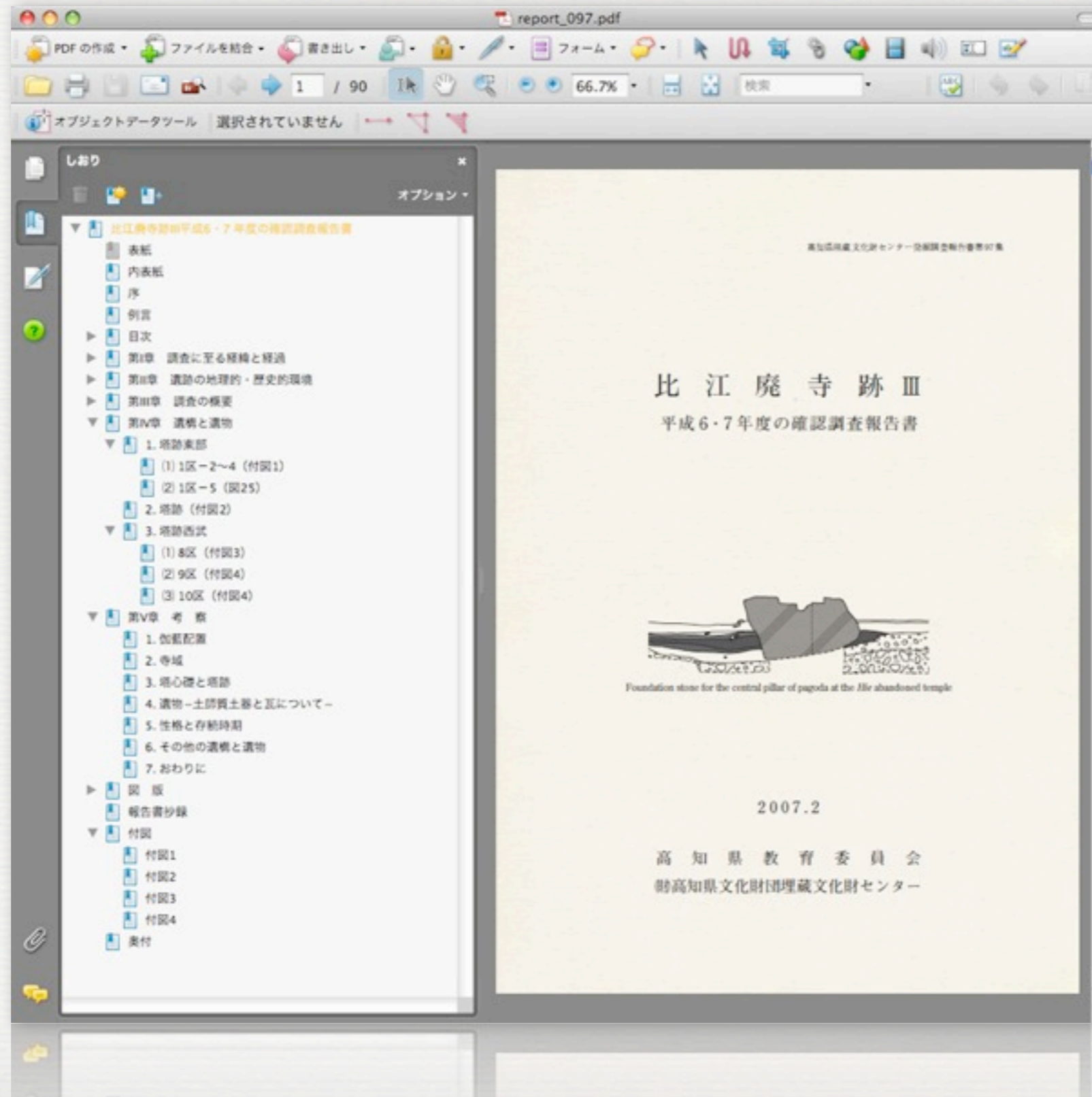
第1章 調査に至る経緯と経過
1. 調査に至る経緯 1
2. 調査の経過 2

3段階 27 土師瓦土器 (瓦・軒)
3段階 28 土師瓦土器 (軒)
3段階 29 土師瓦土器 (軒)
3段階 30 土師瓦土器 (軒・軒), 黒色土器 (軒), 須恵器 (軒), 石製土器 (石製)

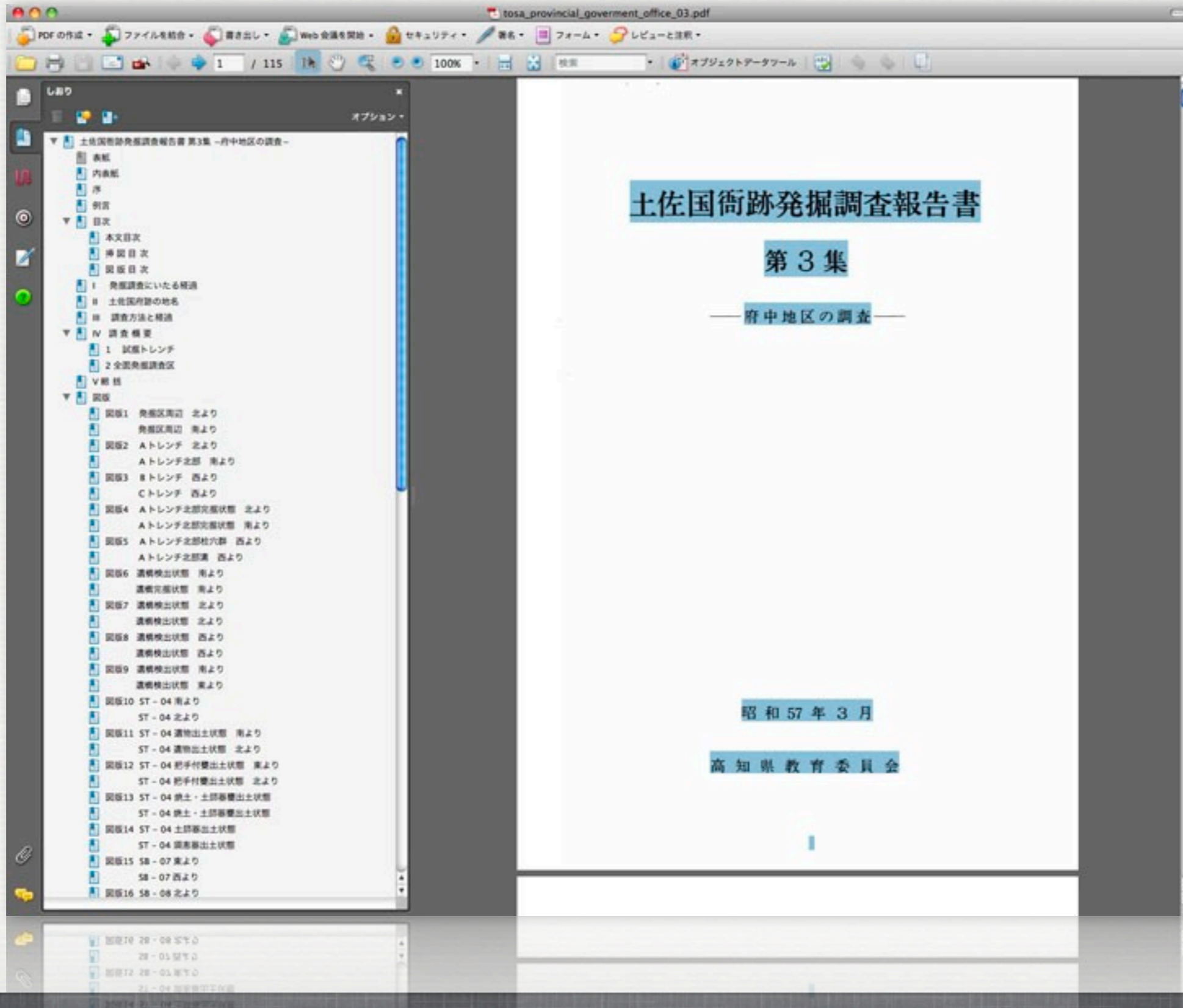
付録目次

付録1 1区-2~4遺跡平面図
付録2 1区 (遺跡) 遺跡平面図
付録3 4区遺跡平面図
付録4 9+10区出土遺跡平面図

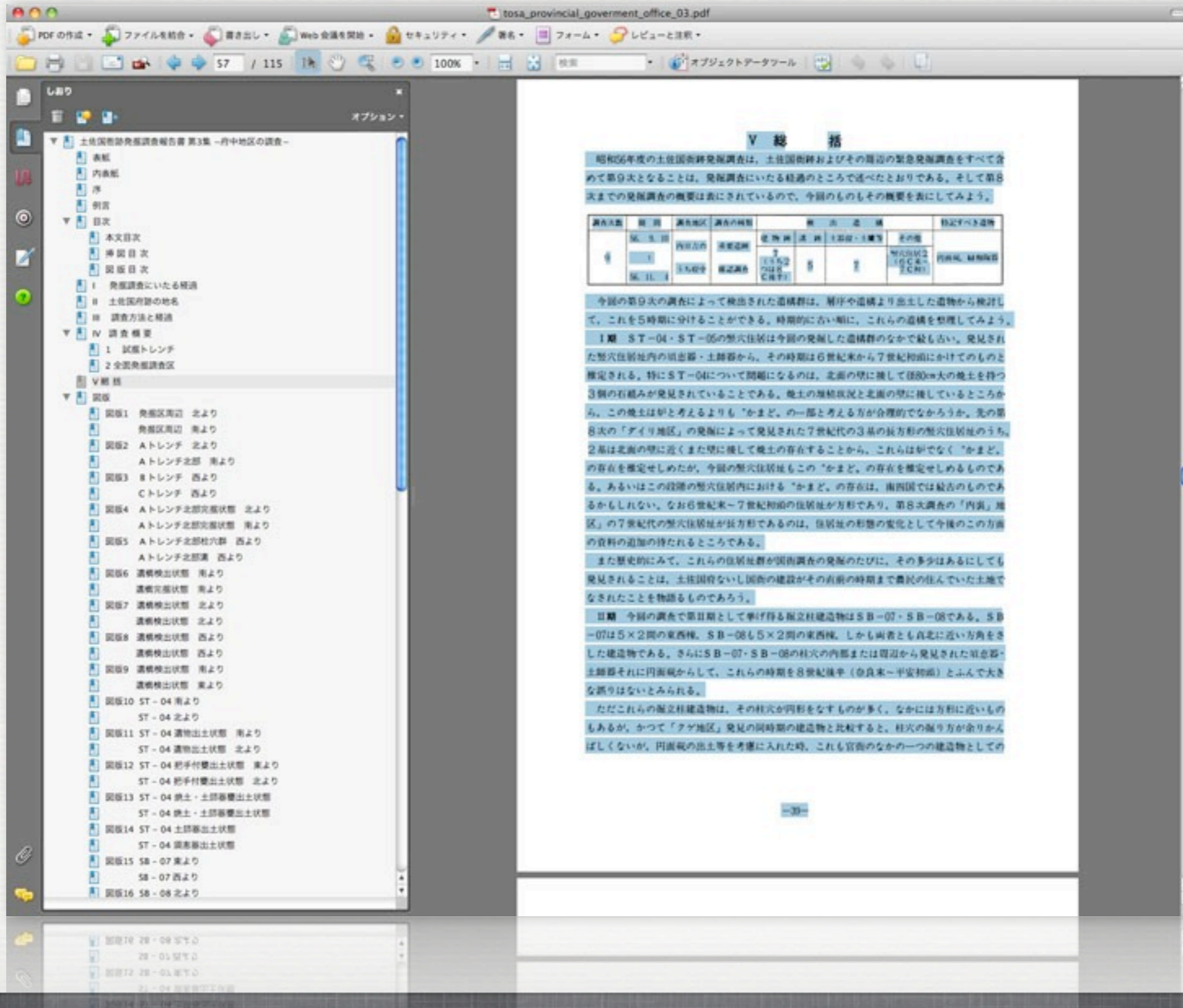
ダウンロードした発掘調査報告書



DTI以前のPDFデータの文字の埋め込み



DTP以前のPDFデータの文字の埋め込み



報告書PDFWeb公開の記者発表

HPで県内出土品公開

県埋蔵文化財センター

県内で出土した遺跡資料が自宅のパソコンなどでも気軽に閲覧できるシステムを、県埋蔵文化財センター(南国市藤原)がこのほど導入した。出土品のカラー写真を含む過去の発掘調査報告書などをホームページで見ることができ、考古学への身近な案内役となりそう。

同センターは従来、県内の遺跡の全貌写真や蔵書目録などをデータベース化し、発掘調査報告書の抄録と一緒にHPで紹介してきた。

しかし、抄録は出土品のごく簡単な紹介にとどまり、解説などはなし。遺跡の写真についても個々の出土品を撮影したものはほぼ皆無だった。

また、各号、三百一五百部が印刷される発掘調査報告書の実物は配布先が県内外の専門機関などに限られ、一般の人が調査報告書を見ようと思えば、同センターや図書館に直接、足を運ぶしかな

報告書を順次電子化

かった。

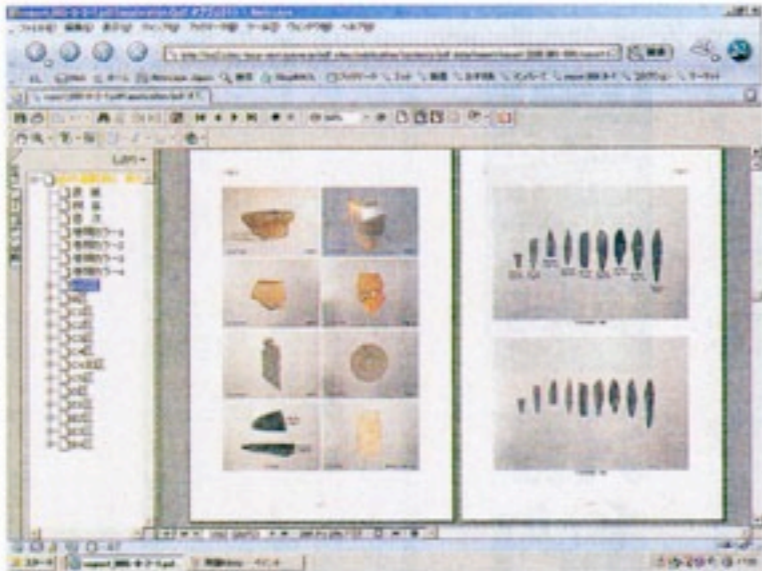
こうしたことから、同センターは発行文献のPDF・簡易電子データ記録形式)化を検討。報告書の印刷業者に対し、十一年度からPDF形式での加工を依頼し、同年度以前の報告書など発行文献についても本年度から電子化作業を始めた。

電子化された文書は同センターのホームページの「情報管理DB・PDF」から検索可能で、十七日現在、全九十一集の発掘調査報告書のうち五十八集(約一万ページ、遺跡数で四十八カ所)が閲覧可能。各文献の表紙の下に目次が付いており、数十ページに及ぶ報告書の中から希望の項目だけを簡単に印刷し、データとして保存することができ

同センターは「文化財の情報や資料を自由にダウンロードしてもらい、考古学への興味を持ってもらいたい。順調に行けば、十七年度中にセンターの発行した過去の文献もすべて電子化できるとしている。

同センターのHPは <http://www.kochi-bunshin.or.jp/~maibun>

パソコンで気軽に閲覧、取得が可能になった県埋蔵文化財センターの発掘調査報告書の一部



同センターは「文化財の情報や資料を自由にダウンロードしてもらい、考古学への興味を持ってもらいたい。順調に行けば、十七年度中にセンターの発行した過去の文献もすべて電子化できるとしている。

同センターのHPは <http://www.kochi-bunshin.or.jp/~maibun>

報告書PDFWeb公開の記者発表

HPで県内出土品公開

県埋蔵文化財センター

県内で出土した遺跡資料が自宅のパソコンなどでも気軽に閲覧できるシステムを、県埋蔵文化財センター(南国市藤原)がこのほど導入した。出土品のカラー写真を含む過去の発掘調査報告書などをホームページで見ることができ、考古学への身近な案内役となりそう。

同センターは従来、県内の遺跡の全貌写真や蔵書目録などをデータベース化し、発掘調査報告書の抄録と一緒にHPで紹介してきた。

しかし、抄録は出土品のごく簡単な紹介にとどまり、解説などはなし。遺跡の写真についても個々の出土品を撮影したものはほぼ皆無だった。

また、各号、三百一五百部が印刷される発掘調査報告書の実物は配布先が県内外の専門機関などに限られ、一般の人が調査報告書を見ようと思えば、同センターや図書館に直接、足を運ぶしかな

報告書を順次電子化

かった。

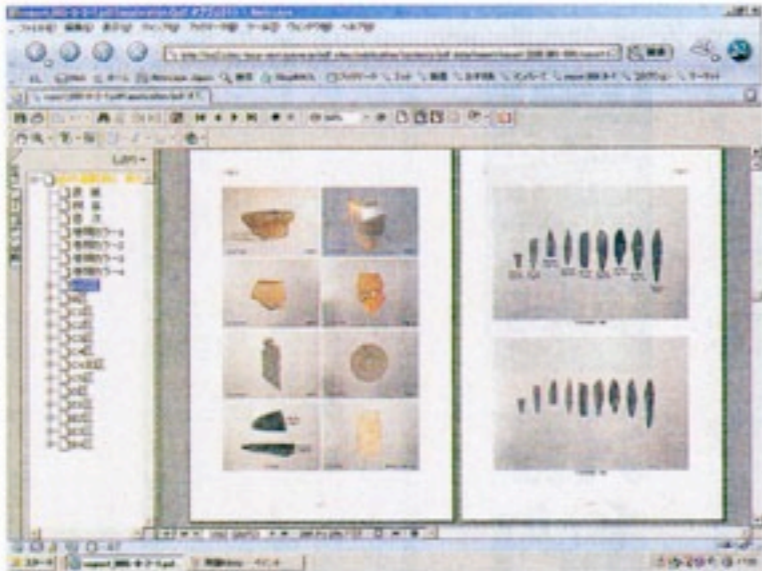
こうしたことから、同センターは発行文献のPDF・簡易電子データ記録形式)化を検討。報告書の印刷業者に対し、十

二年度からPDF形式での加工を依頼し、同年度以前の報告書など発行文献についても本年度から電子化作業を始めた。

電子化された文書は同センターのホームページの「情報管理DB・PDF」から検索可能で、十七日現在、全九十一集の発掘調査報告書のうち五十八集(約一万ページ、遺跡数で四十八カ所)が閲覧可能。各文献の表紙の下に目次が付いており、数十ページに及ぶ報告書の中から希望の項目だけを簡単に印刷し、データとして保存することができ

同センターは「文化財の情報や資料を自由にダウンロードしてもらい、考古学への興味を持ってもらいたい。順調に行けば、十七年度中にセンターの発行した過去の文献もすべて電子化できるとしている。

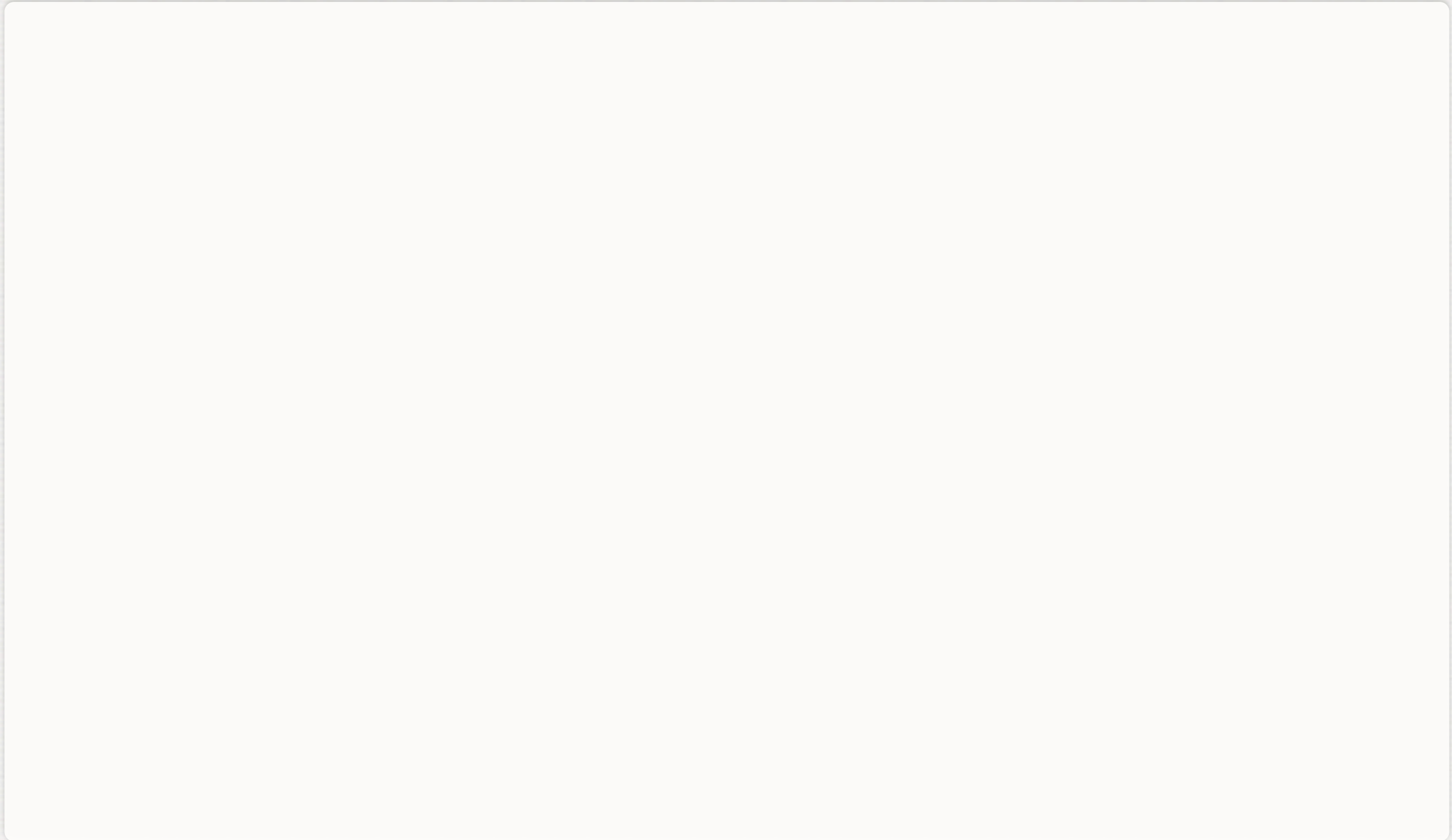
同センターのHPは <http://www.kochi-bunsho.or.jp/~maibun>



パソコンで気軽に閲覧、取得が可能になった県埋蔵文化財センターの発掘調査報告書の一部

2005年(平成17年)1月18日高知新聞

8. 今後の課題



8. 今後の課題

(1) サーバ更新にかかる経費問題

8. 今後の課題

- (1) サーバ更新にかかる経費問題
- (2) Web2.0にも対応したシームレスなシステムの再構築

8. 今後の課題

- (1) サーバ更新にかかる経費問題
- (2) Web2.0にも対応したシームレスなシステムの再構築
- (3) 後継者の育成

8. 今後の課題

- (1) サーバ更新にかかる経費問題
- (2) Web2.0にも対応したシームレスなシステムの再構築
- (3) 後継者の育成
- (4) 今後の埋蔵文化財行政